

**(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会**  
**平成 14 年度 第 3 回 OR セミナー**  
**『データマイニングの実践と応用』**

**開催趣旨:**

本セミナーでは、ビジネスの基幹業務として実践段階に入ったデータマイニングを取り上げ、先進的な事例を中心に分かりやすく解説します。また、セミナーの新しい試みとして、ワンストップ・セミナーの位置付けで、学会誌9月号(データマイニング特集号)の論文執筆者を講師にお招きして、学会誌9月号の内容に沿ったご講演をいただきます。当日は学会誌9月号を教材・資料として参加者に配布予定です。

**対象:** CRM/マーケティング/ビジネスインテリジェンス/金融分野などの OR ワーカーと関連業務を实践されている方、これからデータマイニングを利用しようとしている方、新入社員や学生(特に MBA コースの院生)等

**日時:** 平成14年12月6日(金) 9:30~17:45

**会場:** IBM 本社 オーデトリウム (東京都港区六本木3-2-12)

**プログラム:**

(1) 9:30~10:45 「データマイニングの現状についてー リレーションシップ・データへのデータマイニングの適用」

香田正人 (筑波大学)

CRM を中心としたデータマイニングの実践と応用を概観して、問題解決のベストプラクティスを解説する。

(2) 11:00~12:15 「相関ルールとその周辺」

岡田 孝 (関西学院大学)

今後ともに非常に重要な役割を果たすと考えられる相関ルールの方法について、その基礎と最近の発展について解説する。

(3) 13:30~14:45 「マーケティングにデータマイニングを活かす」

佐藤雅春 (NTT コムウェア)

必要性が高まっている「個」を対象とするマーケティングに、データマイニングはどのように対応できるのか、事例を通して解説する。

(4) 15:00~16:15 「データマイニングを企業で成功させる方法」

大内雅晴 (日本アイ・ビー・エム)

企業においてデータマイニングを適用する課題について、実施すべき事項に占めるデータマイニングの割合は20%に満たない。

では、どうすれば課題は解決されるのか。

(5) 16:30~17:45 「海外におけるデータマイニング事例」

山端 博 (日本アイ・ビー・エム)

USのデータマイニング事例から、保険業界と公共機関におけるケースを2例選択し、ビジネス事情及びデータマイニング手法適用の特徴について解説する。

テキスト: 当日会場にて配布

参加費: 正・賛助会員 25,000 円, 学生会員 5,000 円, 非会員 30,000 円(テキスト代込み)

申し込み方法: 11月29日(金)までに学会事務局へE-mailまたはFAXにて

E-mail: kenkyu@orsj.or.jp, FAX: 03(3815)3352

問合せ先: (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 Tel: 03(3815)3351

〒113-0032 文京区弥生 2-4-16 学会センタービル内

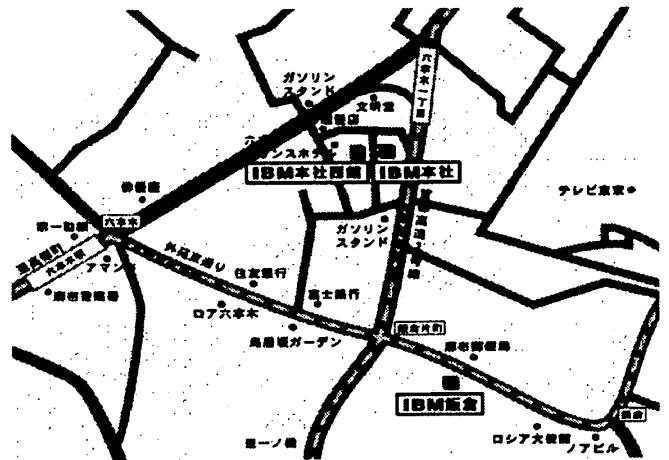
会場案内: IBM 本社 オーデイトリアム  
(IBM 本社 オーデイトリアムの地図は以下にあります。)

<http://www-6.ibm.com/jp/ibm/map/hq.html>

(〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12)

電話番号 03-3586-1111 (IBM グループ番号案内)

- ・地下鉄日比谷線 六本木駅3番出口 徒歩10分
- ・地下鉄南北線 六本木一丁目 徒歩2分
- ・都バス(都01系統) 六本木四丁目バス停 徒歩3分



(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 宛

FAX : 03-3815-3352 E-mail: kenkyu@orsj.or.jp

平成14年度第3回ORセミナー

『データマイニングの実践と応用』参加申込書

平成 年 月 日

参加者氏名 (会員番号)	
勤務先 (又は学校名)	
勤務先住所 (又は 自宅住所)	〒
Tel/E-mail	
参加費	正・賛助会員: ¥25,000 名 / 学生会員: ¥5,000 名 非会員 : ¥30,000 名
支払方法	1. 銀行振込: 東京三菱銀行 千駄木支店 普通 0011000 三井住友銀行 白山支店 普通 697496 みずほ銀行 根津駅前支店 普通 1530801 2. 郵便振替: 東京 00190-6-79492 *上記1,2の口座名は社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会 3. その他(現金書留, 当日現金で)
支払日	年 月 日 請求書: 不要 / 要 (宛先: )